

# 議会だより

No.156

3月定例議会号

令和4年5月1日発行

3月定例会

令和4年度  
まちづくり再考する年度に…………… P. 2  
令和3年度補正予算 ……………… P. 6  
決議「平和を壊してはならない」… P. 8  
臨時会・採決・討論 ……………… P. 9

町の事業と課題を問う(一般質問)… P.10  
委員会レポート ……………… P.16  
シリーズ遊佐人⑨(藤崎小学校)… P.17  
議会クイズ・編集室より ……………… P.18

吹浦祭

台花持ちの稚児行列

関連記事P.18

# 一般会計総額 84億5800万円

前年度比 4億7900万円減

令和4年度  
予算質疑

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会・採決・討論

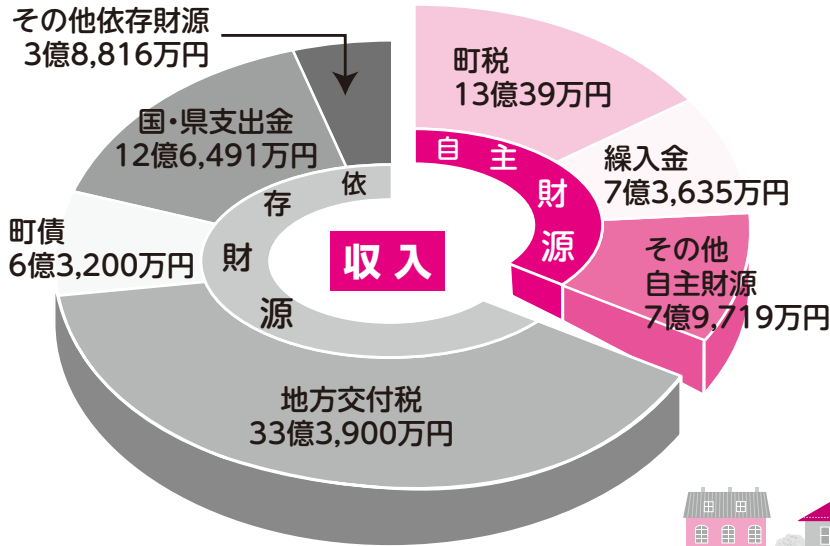
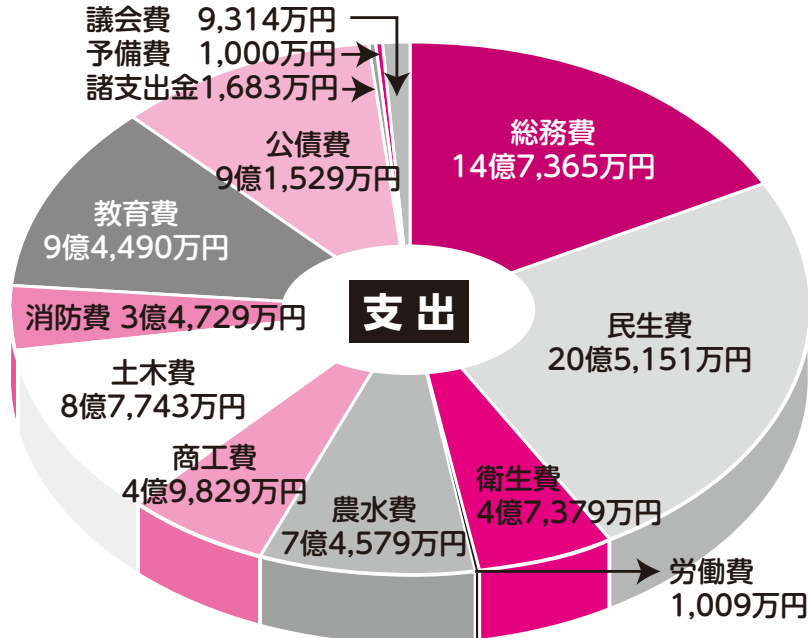
一般質問

委員会レポート

遊佐人

## まちづくり 再考する年度に

新庁舎・統合小学校校整備の大型事業がほぼ完了した。まちづくり基本条例の見直しや、空き校舎の有効利用、新しい道の駅を軸に町の産業活性化策、洋上風力発電の是非と可能性、企業誘致と暮らしやすさを再考する時期にきている。



### 総務課

基金があるのになぜ町債

問 学校整備用に基金があるが、小学校増築になぜ町債を用いるのか。

(本間知広 委員)

答 償還時に国の財政支援を受けられる借入れ（地方債）を活用し、将来に備えるものである。

町債の状況は

問 今後の大型事業は「道の駅」事業となったが、町債の現状と計画は。

(赤塚英一 委員)

答 債務超過にならないよう、繰上償還を行いながら町債残高を管理している。

コミュニティFMを検討しては

問 緊急時や、広報活動にFMラジオの使用を検討してはどうか。

(赤塚英一 委員)

答 受信エリアの拡大に向けて、今後も放送事業者や



委員長 那須 正幸  
副委員長 菅原 和幸

## 主な予算項目の説明

<b>総務費</b>	人件費や徴税、選挙費用
<b>民生費</b>	福祉、医療、保育園運営費
<b>衛生費</b>	環境衛生、ごみ処理の費用
<b>農水費</b>	農林水産業の費用
<b>商工費</b>	商工業や観光振興費用
<b>土木費</b>	道路、橋梁の整備補修や、除雪費用
<b>消防費</b>	常備消防や消防団費用
<b>教育費</b>	学校、社会教育などの費用
<b>公債費</b>	借入金の返済
<b>議会費</b>	議会運営費、議員報酬

主な支出では、「新・道の駅」整備事業に2億1491万円、橋梁長寿命化事業に1億100万円、その他統合遊佐小学校の開校に向け最終整備が行われる。また、水害予防組合の7月解散が予定され、月光川環境整備事業として新たに1497万円が計上された。

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人



防災センター

**問** あまりに遅い設置判断。工事費は妥当であるのか。  
(佐藤俊太郎 委員)

**答** 旧庁舎解体及び駐車場整備工事の完了を待ったもの。工事費は見積もりをもとに予算計上した。

### 防災センターの避難階段

**問** 各分団に対しての交付金だが、班で必要とする経費も含むものであるのか。  
(齋藤 武委員)

**答** 消防団運営交付金により、班活動の経費も保障されるのか。

### 消防団交付金 班活動も保障か

関係機関との協議を続けていきたい。

## 企画課

### 令和4年度では何を

**問** 「新・道の駅」に2億1491万円の予算がついているが、事業計画は。  
(本間知広 委員)

**答** 用地買収及び、運営事業者の選定、外構工事、上下水道工事の設計。進捗状況により建物の基本設計の発注まで行う。

### 委託料なぜ増えた

**問** 観光費委託料が3年度より約1700万円増えた要因は何か。  
(本間知広 委員)

**答** 遊楽里の長寿命化計画の策定と少年議会20期記念も盛り込んだ町の観光紹介冊子を作成する。

### 赤字見込み なぜ配当金

**問** ふうと等を運営する第三セクターは赤字見込み。なぜ配当を計上か。  
(齋藤 武 委員)

**答** 厳しい状況にはあるが最後まであきらめず今期の黒字化を目指す。

### 山形ふるさとCM 制作費は

**問** ふるさとCMの効果

**答** 3年に増額している。委託料で賞が決まる訳ではないが、金額や町の関わり方も含め引き続き検討していきたい。

は絶大。受賞のため制作費を上げる考えは。  
(佐藤俊太郎 委員)



YouTube 視聴用 QR コード



# 町民課

## 人口減少 なぜ税収は増

**問** 町民税は減っているが固定資産税は増えている。この状況はなぜか。

(菅原和幸 委員)

**答** 人口減による町民税は減少傾向。一方で企業等の進出による固定資産税の増収が見込まれ、歳入の安定的な確保につながっている。



## 後継者問題 何に力点

**問** 町の主幹産業は農業。後継者支援で、何に力を注ぐのか。

(阿部満吉 委員)

**答** 経営継承や、新規就農支援に係る国庫補助事業を活用して後継者育成に努めていく。

## 町の産業に活力を

**問** 旧八福神施設に遊佐ブランド推進拠点を構えたが、4年度の施策は。

(阿部満吉 委員)

**答** 加工品の開発と販路拡大のために、主任事業推進員とアドバイザーを新たに配置する。

## 環境保全型農業

**問** 環境保全型農業直接支払交付金4034万円の使途は。

(斎藤弥志夫 委員)

# 産業課

**問** 堆肥の施用等を行い、地球環境保全に効果の高い営農活動を行う農業者に対して、交付金を交付する。

## 鮭はわが町のブランド品

**問** 町の鮭の捕獲量は日本海側最多と聞く。町の宝では。

(高橋冠治委員)



**答** 鮭は町のブランドとして重要である。加工品開発の支援等に取り組む。

## 増え続けるイノシシ対策は

**問** イノシシの急増は豚熱の感染源になり、農作物被害は甚大。対応は。

(高橋冠治 委員)

**答** 現在は遊佐町鳥獣被害対策実施隊が中心に対応している。イノシシの増加に伴い組織の強化が必要。

**【鮭】** 語源は、アイヌ語サクイベ(夏の食物)サットカム(乾魚)からと言われています。尾ビシの前の背中に小さくヒシがあります。アブラビシと言います。ここが特徴です。4年後に帰ってくる鮭は、体調約85cmまで成長しています。

# 健康福祉課

## 保健衛生総務費なぜ増額

**問** 保健衛生総務費が100万円ほど増えているが、なぜか。

(本間知広 委員)

**答** 特定予防接種委託料300万円、新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用600万円が増えている。

## ひとり親家庭教育応援手当

**問** ひとり親家庭教育応援手当の事業内容は。これまでとは違うのか。

(佐藤光保 委員)

**答** 対象児童を18歳まで、所得要件を廃止、支給金額を年5万円に増額している。

## 空き家管理は

**問** シルバー人材センターへ依頼している空き家対策事業の内容は。

(佐藤光保 委員)

**答** 剪定や草むしり等の空き家管理事業への町の補助となっている。

## 特別会計の維持のために

**問** 国保や介護の特別会計を維持するため、広域化を考えては。

(赤塚英一 委員)

**答** 国保では、医療給付部分が県一本になっているが他は市町村対応。介護は検討課題になっていない。

## 自立支援策の拡充を

**問** 障がい者の自立につながる、軽作業等による支援検討を。

(赤塚英一 委員)

**答** 各事業所で、お菓子の販売や軽作業を請け負っているが、町としてもさらに依頼したい。

## 地域生活課

### 公共下水道会計 今後の償還は

**問** 2年3月にすべての工事が完了した。今後の償還計画は。

(菅原和幸 委員)

**答** 今後は財政事情に見合った改築・更新工事を実施しながら、計画的な償還に努める。

### 月光川水害予防 組合の検証を

**問** 解散が予定される水害予防組合を検証し、事業はいかに引き継ぐのか。

(阿部満吉 委員)

**答** 河川の草刈りは、町が継承し、経費は一般会計予算で支出する。要望活動など月光川水害予防組合議員の役割は、今後、組織づくりを検討する。

### 栄橋撤去の予定

**問** 栄橋は無用の長物である。撤去のスケジュールは。

(斎藤弥志夫 委員)

**答** 4年度は撤去のための設計をする。5年以降、4年かけて撤去工事を予定している。

### 水道水の安全確保は

**問** 「水安全計画」は、以前の水濁りや水道管の老朽化に伴う対応なのか。

(高橋冠治 委員)

**答** 安全な水道水を蛇口まで届けるため、様々なリスクを排除し、継続して安定した水を届ける仕組みを構築する。

### 史跡小山崎遺跡の 整備計画は

**問** 遺跡整備に係る基本計画の策定が、4年度から行われるが。

(菅原和幸 委員)

**答** 「史跡小山崎遺跡保存活用計画」に沿い、具体的な整備内容を検討する策定委員会を4年度に立ち上げ、協議を進める。

### 遊佐高校就学支援 減額になるが

**問** 増額が続いていた高校就学支援予算が、減額



となる要因は。

(菅原和幸 委員)

**答** 遊佐高校魅力化地域連携支援事業（新規）へ県外志願者支援及び住宅運営分の予算を移行したことにより減額となった。

### 学校管理の 物品運搬委託

**問** 学校管理費の1657万円の物品運搬委託料の内容は。

(斎藤弥志夫 委員)

**答** 5年度新小学校開校に向け、各学校からの机や椅子、電子黒板などの必要備品を運搬する。

### いじめ防止対策は 万全か

**問** 町内の学校で、いじめ問題対応委員会の対応は。

(松永裕美 委員)

**答** 青少年育成協議会の場においていじめの状況や対応について説明し、

## 教育課

意見をいただいている。

### 自然生活体験 総合学習の充実

**問** 自然生活体験総合学習予算が約20万円増。事業内容は。

(松永裕美 委員)

**答** 県少年自然の家の一部民営化に伴う費用の増額に対応した。

### 小学校芸術鑑賞教室 負担金

**問** 小学校芸術鑑賞教室は、どのように実施されるのか。

(松永裕美 委員)

**答** 町校長会が主催しており、演劇と音楽を交互に実施している。3年度は山形交響楽団による鑑賞教室を実施した。



小学校芸術鑑賞教室

# 令和3年度 補正予算質疑

## 補正予算審査特別委員会 3月4日



委員長 齋藤 武  
副委員長 本間 知広

### 国保会計の課題が浮き彫りに

この冬の大雪から除雪費5500万円やコロナ禍支援事業を含め6400万円を増額し、総額121億4200万円とした補正予算案を承認した。

一方、国民健康保険特別会計状況の課題が現実味を増してきた。人口減少とともに国民健康保険加入者も減少し3100人台となっていることから、国民健康保険基金も残り少ない状況だ。今後は保険料の値上げも視野に入ってきた。

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人

## 総務課

### 減額の要因は

問 新庁舎に係る工事費が減額になった要因は何か。  
(本間 知広 委員)

答 解体に伴うアスベスト処理に係る経費が、想定を下回ったことが主な要因である。

### 何に活用できるのか

問 公共施設等総合管理基金はどのようなものに活用できる基金なのか。  
(本間 知広 委員)

答 町の公共施設全般の保全・更新・改修・修繕及び除却等に活用するものである。

## 企画課

### 遊楽里の改装内容は

問 コロナ対策での個室化。終息後の定員に影響はないのか。  
(佐藤俊太郎 委員)

答 個室化に合わせて、需要の多い洋室化で稼働率のアップを図る。繁忙期はエキストラベッドで対応。

## 町民課

### 戸籍住民基本台帳費の用途

問 マイナンバーカードの申請受付のため、任用職員を増員。その成果は。  
(佐藤俊太郎 委員)

答 3年3月31日時点の交付率17・4%に対し、4年2月末現在では32・4%。15%の増となった。

## 産業課

### 多面的機能支払交付金の減額は

問 当初予算の約38%を減額する補正である。その要因は。  
(菅原 和幸 委員)

答 県内一律での予算配当率の減額によるもの。

### 漁港管理費の増額は

問 県への負担金が約320万円増額されるが、その内容は。  
(菅原 和幸 委員)

答 吹浦漁港の浚渫事業及び係留施設修繕事業の採択に伴うもの。

### 中山間地域等直接支払交付金

問 山間部は耕作条件が厳しい。この交付金はこれからも続くのか。  
(齋藤弥志夫 委員)

答 担い手不足、米価下落等地域農業を取り巻く

厳しい現状を支援する制度の一つとして、継続されると認識している。

### 農村公園整備

問 町内に小さな公園しかなく、大規模な花公園の整備が望ましい。  
(齋藤弥志夫 委員)

答 農村公園は地域集落における憩いの場として、町内5カ所に設置している。



女鹿農村公園

## 健康福祉課

高齢者福祉は  
充実されるのか

問 地域支え合い体制づくり事業補助金の減額は。(佐藤俊太郎 委員)

答 公民館改修が1件もなかったこと、物品購入が予定より少なかったことがあげられる。

特別会計への繰出の  
状況は

問 年度末に特別会計への繰出金が多いように思うが、その状況は。

答 (赤塚 英一 委員)  
保険基盤安定制度の金額の確定により増額となっている。

雪かき応援事業

問 利用世帯増加による奨励金の状況は。

答 (佐藤 光保 委員)  
利用世帯が計画より30世帯増え、170世帯となる。報償費も一件1万5千円に増額となる。

## 地域生活課

何度も補正  
大雪対策は万全か

問 今シーズンは大雪となったが、除雪費の不足状況は。

答 (那須 正幸 委員)  
これまでの実績により対応可能と判断したが、3年度は想定外の大雪となったため、再度補正するもの。

自主除雪作業  
支援の上乗せを

問 地区内での町道除雪協力謝礼、油代も高騰している。支援策は。

答 (那須 正幸 委員)  
集落内の生活道路除雪を行う支援で、今シーズンは大雪となり、除雪稼働時間も長くなっている。3年度に限り、上限額を15万円に引き上げる。

除雪は万全だったか

問 町のロータリ除雪機の台数は。

答 (菅原 和幸 委員)  
除雪保有機械19台の内3台となる。主に歩道除雪や車道の路肩部の幅出しや堆雪帯の確保を行うものである。

橋梁点検は  
5年に一度実施か

問 町管理の橋梁点検、減額理由は。

答 (菅原 和幸 委員)  
道路法に基づき5年に一度の橋梁点検を今年度実施している。事業費の確定によるもの。



堆雪帯

## 教育課

新小学校駐車場の完成は

問 駐車場整備の完成は予定どおりか。

答 (那須 正幸 委員)  
予定地の相続手続きが新たに生じ、用地の取得は4年度に行う。駐車場整備工事は当初の予定どおりに進める。

中学校のシステム整備

問 中学校費・委託料を、当初予算から大幅に増額する内容は。

答 (菅原 和幸 委員)  
普通教室に加えて、多目的教室での学習や、教職員のリモート会議等の機会が増えているため、アクセスポイントを整備する。  
※アクセスポイント：  
ノートパソコンなどの無線LAN(Wi-Fi)機能が付いた端末をWi-Fiに接続するための機械。

子育てフォーラム  
今後の計画は

問 2年続けての中止。今後の計画は。

答 (那須 正幸 委員)  
コロナ禍でやむなく中止。実行委員会を主体に、必要な予算を組み継続していく。

通学路の安全確保

問 小学校統合に向けて、通学の安全を念頭に置いたスクールバス運行を。

答 (阿部 満吉 委員)  
開校準備委員会ですクールバス運行計画を検討している。地域の協力を得て通学路の安全確保を図る。

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人

# 決議 こわ 平和を壊してはならない

## ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

2月24日、ロシアはウクライナへの侵略を開始した。  
遊佐町議会では、ロシアの行動を重大な人権侵害・主権侵害ととらえ断固抗議するとともに、ロシア軍の完全撤退を強く求める決議を採択した。

決議全文が見られます。



### 3月定例会の議案内容（一般会計補正予算他、33件）

議案番号	議案名	内容
議6号	令和3年度一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認	岩石採取に係る弁護士報酬など2300万円とした専決処分を承認するもの
議7～11号	令和3年度一般会計補正予算(第12号)、各特別会計補正予算	「新・道の駅」にかかる費用で2000万円の減額、新庁舎建設費用最終見込みで8000万円の減額など1億5400万円を減額補正し総額107億220万円に P6～7に審議内容を掲載
議12号	令和4年度一般会計予算	P2～5に審議内容を掲載
議13～18号	令和4年度特別会計等予算	P4～5に審議内容を掲載
議19号	遊佐町議会議員及び遊佐町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の設定	町議会議員・町長選挙の選挙費用の公費補助を行う条例を制定するもの
議20号	遊佐町公共施設等総合管理基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定	観光施設などの修繕や撤去などの経費に充てるために基金を設定するための条例を制定するもの
議21号	遊佐町障がい理由とする差別の解消の推進に関する条例の設定	障害の有無により分け隔てられないことのない共生社会の実現をめざすための条例を制定するもの
議22号	遊佐町行政不服審査法関係手数料条例の設定	行政不服審査法に係る手数料の条例を制定するもの
議23号	遊佐町庁舎等建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の設定	新庁舎建設の終了にともない、残金を一般会計に繰り入れ、基金を廃止するための条例を制定するもの
議24号	遊佐町遺児教育手当支給条例を廃止する条例の設定	新しい手当の新設にともない、これまでの教育手当を廃止するための条例を制定
議25号	遊佐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	子育て世帯負担軽減のため、減額措置に係る規定を整備する条例の一部改正するもの
議26号	遊佐町手数料条例の一部を改正する条例の制定	相続登記義務化による証明書等の手数料の負担を軽減するため、条例の一部を改正するもの
議27号	遊佐町ゆざっ子誕生祝金支給条例の一部を改正する条例の制定	子育て支援の強化、環境の充実をめざし、支給金を上げるため改正するもの
議28号	遊佐町心身障がい児養育手当支給条例の一部を改正する条例の制定	規定の受給資格を実際の運用に合わせるため一部を改正するもの
議29号	遊佐町と山形県との間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の権限に属させられた事項を処理する事務の委託に関する規約の制定	事務作業を県に委託するための規約を制定するもの
議30号	町道道の駅南線道路用地の取得	鳥海IC整備のために道路用地を3040万円で取得するもの
議31号	遊佐町過疎地域持続的発展計画の一部変更	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定に基づき計画を変更するもの
議32号	白井・金保辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更	しらい自然館のボイラー更新にともない計画の一部を変更するもの
議33号	遊佐町体育施設の指定管理者の指定	体育施設の指定管理者に「遊佐町スポーツ協会」を指定するもの
議34号	遊佐町立図書館の指定管理者の指定	町立図書館の指定管理者に「遊佐ショッピングセンター協同組合」を指定するもの
議35号	遊佐町固定資産評価審査委員会委員の選任	任期満了にともない、村井恵美子氏の再任に同意するもの
議36～38号	人権擁護委員候補者の推せんについて	高橋栄子氏の退任にともない新たに菅原麻里子氏を、土門尚三氏・工藤喜代子氏の再任を推薦するもの
議39号	遊佐町役場旧庁舎解体工事請負契約の一部変更	工事請負に係る契約金額1億2778万円、工期を令和4年3月31日に変更するもの
発議1号	ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議	P8に内容を掲載

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人



## 1月臨時会【1月21日】の議案内容（専決処分3件他、5件）

議案番号	議案名	内容
議1～3号	令和3年度一般会計補正予算(第7～9号)の専決処分の承認	コロナ対策費などで合計3億2000万円とした専決処分を承認するもの
議4号	鳥海ふれあいの里保養施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	あぼん西浜の大広間の使用料金を220円から250円に、個室使用料を610円から700円に上限を引き上げる条例の改正の専決処分を承認するもの
議5号	令和3年度一般会計補正予算(第10号)	除雪経費3000万円、ふるさと納税返礼品6000万円、PayPay還元費6000万円など3億2000万円を追加

## 3月臨時会【3月25日】の議案内容（専決処分1件、人事案件1件）

議案番号	議案名	内容
議40号	令和3年度一般会計補正予算(第13号)の専決処分の承認	除雪経費で1000万円追加するもの
議41号	遊佐町教育委員会教育長の任命	教育長に土門敦氏を任命するもの

### 賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対 議長(土門治明)は採決に加わらない

#### 1月臨時会

上程議案		本間 知広	那須 正幸	佐藤 俊太郎	佐藤 光保	齋藤 武	松永 裕美	菅原 和幸	赤塚 英一	阿部 満吉	高橋 冠治	斎藤 弥志夫	土門 治明	議決結果 (賛成: 反対)
議4号	鳥海ふれあいの里保養施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	—	否決 (5:6)
議5号	令和3年度一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	可決 (10:1)

#### 3月定例会

議19号	遊佐町議会議員及び遊佐町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の設定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (10:1)
議39号	遊佐町役場旧庁舎解体工事請負契約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	可決 (10:1)	

#### 3月臨時会

議41号	教育委員会教育長の任命	無記名投票											—	不同意 (3:8)
------	-------------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	-----------

### 反対討論 1月臨時会 議4号

あぼん西浜使用料の引き上げに係る条例改正の専決処分（1月21日臨時会 議4号）に対し、2人の議員が反対討論を行いました。賛成討論はありません。

#### ■佐藤 光保 議員

消費税10パーセントへの引き上げに係る案件は、気に掛けて質疑をしてきた。今になって消費税引き上げに係る案件が出てきたものであり、いかなる理由があっても反対せざるをえない。

#### ■齋藤 武 議員

条例によらず利用料を得ていたことを発見後、議会と町民に事実を知らせなかったことに、そもその問題がある。事実を発表し謝罪することは、3年12月にはできたことだ。専決処分の必要性は無く、まして遡及適用はすべきでない。

### 幅広い見地から後任者を 教育長人事 反対多数

3月25日の臨時会で、那須栄一教育長の辞任に伴い、後任の教育長として土門敦氏を任命する人事案を、反対多数で「不同意」としました。新たな教育長が決まるまで、法令に基づき教育委員が職務代理を務めます。

不同意の理由として①那須教育長の任期は令和5年10月まで残っており、職務遂行に支障のある理由がない以上、自らが手掛けた小学校統合を全うすべき②後任候補の土門氏は定年前の4年3月に酒田一中校長を退職だが、同中の課題解決がなされないまま町の教育長に就くのは適切ではない、などが複数の議員より指摘されています。

議会として教育長が空席であることはもちろん不本意であり、町長が幅広い見地から、早期に後任者を提示することを望みます。

# 一般質問

## 町の事業と課題を問う

11 議員登壇

3月7日・8日

### 一般質問通告の要旨(通告順)

※誌面の都合上、掲載できなかった質問は議会ホームページの議会録画をご覧ください。

菅原 和幸議員 …… P 10

●CN宣言に向けた対応は

松永 裕美議員 …… P 11

●中学3年生対象学習支援塾の継続を

赤塚 英一議員 …… P 11

●コロナ禍での支援拡充を

那須 正幸議員 …… P 12

●複式学級への厚い支援は

斎藤弥志夫議員 …… P 12

●スマホ非所持者に

プレミアム商品券を

本間 知広議員 …… P 13

●遊佐PATがめざすものは

予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人

### 一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

### ※CN宣言に向けた対応は



菅原 和幸 議員



町長 現況調査を実施

**問** 岩ノリの不漁は、海水温の上昇が要因とも言われる。本町が先頭に立ち「地球温暖化を立ち止まらせる」くらいの心構えで進めては。

**答** 4年度には、二酸化炭素の排出量の推計や、農業分野の二酸化炭素吸収効果など、ゼロカーボンに向けた数値の「見える化」について現況調査を実施したい。

**問** CN宣言では、今後の人口動態の予測、地域振興も視野にいたれた「地域ビジョン」の策定を。

**答** 洋上風力発電で合意が整い、事業を進めるなら、地球温暖化防止に向

**問** 4年度の「見える化」現況調査に、森林レーザ測量のデータを反映させる可能性は。

**答** レーザ測量で得られる樹齢・樹種等のデータは、直接的に見える化につながるものではないが、適切な森林管理に活用して行きたい。

※CN宣言…カーボンニュートラル宣言。(2020年10月、日本政府が発表した宣言、2050年までに脱炭素社会を実現し温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを目標としている)

質問者の動画が見られます。



森林の炭素吸収量の算入は林齢の制限が



## 中学3年生対象 学習支援塾の継続を



ながみ 裕美  
まつ松 永 議員



地域講師の協力が欠かせない

質問者の動画が見られます。



**問** 子どもたちの教育に地域格差があつてはならないと考える。開塾して4年、町営の中学3年生向け高校受験対策・支援塾の参加状況は。

**答** を運営費用に充当し、残りは町が負担している。

**問** 今後も継続するため必要なことは。

**答** 新たな講師として地域の方々から参加してもらうことが欠かせない。

**答** 中学校3年生を対象に、地域社会が一体で教育を支える地域学校協働活動として、9月から2月まで学習支援塾を開塾して4年目となる。例年5割から7割程度の生徒が参加している。

**問** 運営にかかる費用のうち、町と県負担はどの位の割合なのか。

**答** 山形県学校・家庭・地域連携協働推進事業費補助金として約3分の2



学習支援塾開塾式

## コロナ禍での支援拡充を



あかつか えいいち  
赤塚 英一 議員



支援策を強化し継続を図る

質問者の動画が見られます。



**問** コロナ禍も2年を過ぎ、影響はこれまで予測してきた以外へも広がってきているのではないかと対象を広げた支援の考え方とその対応は。

**答** 連携して中小事業者を確認し、対象者の把握に努める。

**問** 観光、宿泊、飲食業などへ引き続きの支援策の継続・強化を。

**答** コロナ禍で特に経済的打撃を受けている業種に対して、支援策を強化し継続を図る。

**答** コロナ禍で町への経済的打撃は甚大である。町内の景気状況を確認し、国と県の施策と併せて支援が必要な中小事業者に確実に支援が届くように努める。

**問** これまでの支援策の対象に満たなかった方々の把握と対象外での必要者への対応は。

**答** これまでの支援策で対象範囲に漏れがなかったか検証する。商工会と



## 複式学級への厚い支援は



なす まさゆき  
那須 正幸  
議員



町長  
健やかに学校生活を送れるよう  
指導に注力していく

質問者の動画が見られます。



**問** 4年度より複式学級が発生する小学校がある。学級減により教員が減ることになるが、支援の内容は。

**問** 5年の統合時に、学力の差が出ないようICTの活用や交流学习のさらなる充実はできないか。

**答** 現在、タブレットによる交流授業や宿泊体験による交流活動を行っている。指導の研究・工夫をしながら最良の体制を築いていく。

**問** 複式となる学校は閉校式や町PTA連合会事務局などの事業があり、先生方の負担も大きい。支援員の配置は。

**答** 新しい人事が決まった時点で体制を作れるよう十分努力する。



アメリカとのオンライン交流(前ALTと)蕨岡小

## スマホ非所有者に プレミアム商品券を



さいとう やしお  
齋藤 弥志夫  
議員



町長  
キャッシュレス決済導入を推進

質問者の動画が見られます。



**問** PayPayキャンペーンに参加できないスマホ非所有者に、プレミアム付商品券を販売するのがベストな対策では。

**問** 町民の約20%は、スマホを持たない情報弱者。切り捨てて良いのか。

**問** 町外の人が遊佐町に利用できることが、問題ではないのか。

**答** 商品券は印刷費のコストや換金の労力が大きい。コロナ禍では非接触型のキャッシュレス決済を推奨し、町内外の利用が見込めることから、中小事業者の支援に効果的と考える。

**答** 情報弱者に対しては3年度、商品券を配布した。利用者と中小事業者のキャッシュレス決済の導入を推進していきたい。

**答** 町外者の利用で多くの決済があれば、地域経済への効果がさらに高まる。町外から外貨を獲得する施策も重要である。



**これも質問**  
**問** 油価高騰で5000円の福祉灯油券では厳しい。

**答** 今後も県的要綱と合わせた金額で事業を進めていきたい。



道路の除雪された雪が多く、適時の排雪も願いたい。(遊佐1さん)  
Re: 状況に応じて歩道ロータリーによる幅員確保を実施しております。  
今後も降雪時のパトロールを強化するなど道路の安全確保に努めてまいります(地域生活課)

# 遊佐PATがめざすものは



ともひろ 知広  
ほんま 本間 議員



町長 鳥海山で魅了する  
地域の核となる道の駅

質問者の動画が見られます。



**問** 8年度開業に向けて遊佐PAT計画が進んでいる。「地域に豊かさをもたらす」遊佐PATがめざすものは。

**答** 「鳥海山のふもとまち」として、庄内の食と文化を発信し、来る人を鳥海山で魅了する地域の核となる道の駅をめざす。

**問** 新しい道の駅は「防災道の駅」の選定をめざすようだが、どのような取り組みをするのか。

**答** 県・国の定める計画に基づき、施設の耐震化、無停電化や災害支援活動に必要な規模の駐車場の整備などに取り組む。

**問** 新しい道の駅の構想の中に、現在の「ふらっと」でも取り組めることがあると思うが。

**答** 取り組み可能なものは、「ふらっと」と協議しながら進めていきたい。

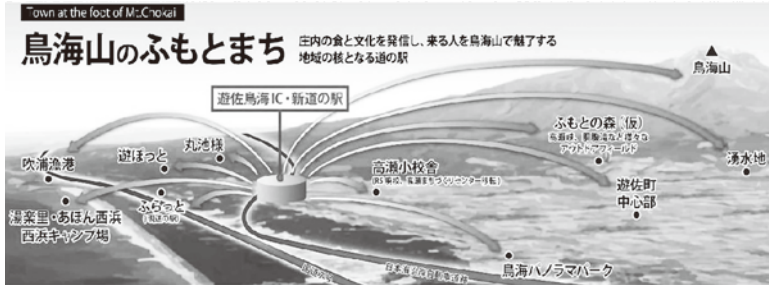


図 「新・道の駅」のテーマ・コンセプトのイメージ

# 洋上風力発電の可能性



みつやす 光保  
さとう 佐藤 議員



町長 新たな再生可能エネルギーも視野に

質問者の動画が見られます。



**問** 風車の耐用年数は20年、海域の占有期間は30年の事業を持続可能性があると言えるのか。

**答** 二酸化炭素排出目標46%減を考えると、風力発電以外考えられない。国としては、再生エネルギー供給の切り札と有望視している。

**問** 欧州等の立地状況と比べて台風や地震など環境差が大きい。技術的に対応できるのか。

**答** 事業者は、国の定めた安全基準を満たさなければならぬため、災害に耐えうるものと考える。

**問** 技術が国内大手、さらには欧州に依存しており、雇用など地域に密着したものでできるのか。

**答** 県の推計では、2800人の雇用を見込んでいる。

**これも質問** 平成25年度に策定の遊佐町エネルギー基本計画の進捗状況は。

**答** 町内の再生可能エネルギーの導入割合と、省エネルギーを併せた55%という数値目標は令和元年で達成した。



予算審査

補正予算審査

決議・定例会

臨時会採決・討論

一般質問

委員会レポート

遊佐人



## ボランティア活動に もっと光を



さとうしゅんたろう  
佐藤俊太郎  
議員



機会を捉えPRしていきたい

質問者の動画が見られます。



**問** 中学生・高校生で組織されたボランティアサークル「くじら」への支援は。

**答** コロナ禍でイベント活動の減少はあるが、生徒たちの発案による地域協働活動の幅が広がって、登録者数も増加している。消耗品費や食糧費、保険料等を計上している。

**問** 砂丘地砂防林環境整備推進協議会等多々ある団体の活動に光を当て頭彰すべきでは。

**答** それぞれの団体活動について、機会を捉えながら広報・HPを活用し、PRしていきたい。

**問** ホームページの内容精査は実施されているのか。

**答** 担当課が責任をもって作成し、その内容は担当が精査し運用している。

**問** 環境推進員、「エコすまいる・ゆざ」の活動状況は。

**答** 環境推進員は、町の衛生環境維持のための活動。エコすまいる・ゆざは、「町民省エネ節電所」活動を行っている。



吹浦荘にメッセージを届ける

## 水循環保全 専門家の協力は



たけし  
たけし  
齋藤  
議員



専門家と相談し調査を継続したい

質問者の動画が見られます。



**問** 臂曲地区採石の裁判は一区切りが良かったが、安閑としてはられない。例えば、地下水同位体の経年変化は常に把握すべきと考えるが。

**答** 調査項目の妥当性は、専門家の意見も参考にしながら無駄にならないよう進めたい。

**問** 「遊佐町の健全な水循環を保全するための条例」に基づく「水循環遺産」の検討もすべきだ。

**答** 町民の懸念が発出することがないよう個別の事項について提言していく。

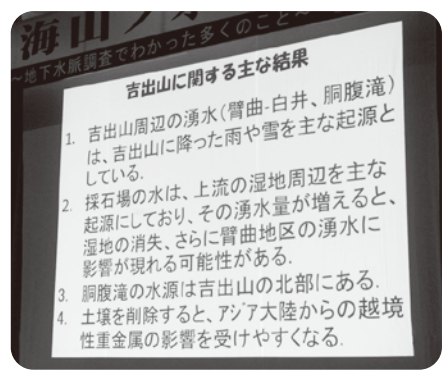
**問** 調査項目の妥当性は、専門家の意見も参考にしながら無駄にならないよう進めたい。

**答** 調査項目の妥当性は、専門家の意見も参考にしながら無駄にならないよう進めたい。

**問** 今後自然科学の専門家の力が必要だ。これまでの専門家の協力は今後も得られるのか。

**答** これまで協力を得ている専門家だけでなく、公害等調整委員会の審理

**問** これまで協力を得ている専門家だけでなく、公害等調整委員会の審理



総合地球環境学研究所 中野教授  
平成24年12月 鳥海山フォーラム



# 町民に愛される庁舎 「遊メリ」めげせ



あべ 阿部 議員  
みつよし 満吉



要望があれば追加工事を検討

質問者の動画が見られます。



**問** 完成して半年の新庁舎の評価は。  
玄関の階段が見にくく危険、思いのほか部屋が足りず狭いなど、不具合の改善や追加工事は。

**問** 庁舎周辺は住宅地。住みやすい環境創造のため、緑地帯を提案してき

**問** 新庁舎は平屋のため目立たず、町外からの訪問者にとっては分かりづらい。案内看板整備を。

**問** 中央公園が、庁舎や住宅地も含む一帯の緑地という認識である。

**問** 3年度内に、県道沿い2カ所に案内看板を設置する予定である。

**答** 平屋建てのワンフロアは、概ね好評を得ている。  
完成後、町民や職員からの要望を反映し、一定の追加工事を実施した。今後も要望があれば検討したい。

新庁舎建設本体・外構・東側用地整備・解体工事契約額

項目	総計	説明	契約額
工事費	19億6,437万円	土地造成工事	7,587万円
		本体工事	15億9,990万円
		外構工事	7,375万円
		機械警備設置工事	611万円
		東側用地整備・防火水槽設置工事	7,260万円
		旧庁舎解体工事	1億2,778万円
		東屋整備工事	836万円
設計・監理委託料	9,947万円		9,947万円
計	20億6,384万円	内起債(借入)額	16億4,650万円

\*工事の施工に直接必要な事業費を計上しています。  
\*計画段階の事業費(基本計画・基本設計等)や用地費・備品費・関連工事費などは計上していません。

# 遊佐PAT

## 積極的に国の予算確保を



たか 高橋 議員  
かんじ 冠治



関係機関への要望機会を増やしていきたい

質問者の動画が見られます。



**問** 国は「道の駅」を「地方創生、観光を加速する拠点」として位置付けている。「新・道の駅」整備は積極的に国予算を活用し、町民負担の軽減を。

で建設を目指し、利用者の便宜を図りたい。

**問** 国の予算活用のためには要望活動が重要である。町のトップセールスマンである町長の考えは。

**問** この制度が、結婚の直接の動機にならないことと、全体の政策を検討する中で、誕生祝金を増額するなど、転換を図った。

**答** 道路利用者が「立ち寄りやすい」道の駅を実現するため、IC近傍に整備する計画である。現状を整理したうえで支援を受けるべく引き続き要望活動を行っていく。

**答** 現在コロナ禍で中央省庁要望が制限されているが、対面による関係機関への要望機会を増やしていきたい。

**問** 町の負担を考えれば、駐車場・トイレ等、国と一体化して整備することが望ましいが。

**問** 「結婚祝い金」廃止にするのはなぜか。

**答** 国交省が3年度にうちだした「防災道の駅」の設定要件を満たす基準



特産品販売所

【訂正します】 2月1日発行No.155の記事に誤りがありましたので訂正いたします。

町民との意見交換の場として「出張懇談会」を企画、総務厚生常任委員会での意見を紹介します

## まち協と議会(総務厚生常任委員会)の懇談会

令和4年2月24日

各まち協会長・事務局 9名  
総務厚生常任委員 6名



### <テーマ1>

#### 小学校空き校舎の有効活用について

##### ▼各まち協からの意見

- 蕨岡と高瀬の両センターは現小学校を使用する計画である。移転費を含めた計画の策定を早期に。
- **グラウンド管理**のあり方について管理費を含め方針を示すべき。
- 施設移転などで、町が使用する校舎の有無を明確にすべき。
- 空き校舎のままでは問題も生ずる。地域との合意形成を図り活用計画のスケジュールを明確にしてほしい。

### <テーマ2>

#### 人口減少に伴うまちづくりの将来像

##### ▼各まち協からの意見

- 人口減少は税収にも関連する。人口ビジョンも含めた財政施策の策定を。
- 「まちづくり基本条例」は、現状を踏まえ見直す時期ではないか。
- 高齢化などで区長のなり手が限られつつあるなか、職場での定年延長などで将来的に不安もある。
- まちづくり事業を見直し、若者世代が活躍できる場を見出すべきでは。
- 地域の歴史や慣習を学び継承する場も必要ではないか。

## 総務厚生・文教産建常任委員会合同視察 令和4年3月17日

### 「水切り」と紙の分別でゴミの減量

皆さんは日頃、家庭から出るごみの最終処理場(埋立地)がいっぱいになるのを知っていますか。

現在管理をしている酒田地区広域行政組合では、今後処理場の延命化を図りつつ4年度から新たな埋め立て候補地を選定する委員会を立ち上げ、いっぱいになるであろう12年度までに対応したいとの説明であった。また今後は業務を民間委託するとの説明を受けた。

町から排出されるごみの減量は、以前から指摘されていたが、今まで以上に「ゴミの水切り」と「リサイクル可能な紙の分別」の意識付けが必要となっている。



### 統合小学校の増築工事が完成

令和5年4月、町内の小学校が統合される。教室の不足を補うため増築された。

以前多く建設されたオープン型教室に代わり、手洗い場含めコロナ対策がとられている。

ここに元気な子どもたちの声が響くと思うと嬉しくなってくる。





# シリーズ 遊佐人<sup>9</sup>

## Yuzajin



鳥海山の湧水を源とする北の月光川、南の日向川の間に位置し、丘地と内陸部をへだてる西山には、佐藤藤蔵翁をはじめとする先人が植林したクロマツ林が広がり、この偉大な遺産により東側は、豊かな水田地帯となっています。平成26年の旧稲川小学校と旧西遊佐小学校との統合後も、多くの皆様に見守られ支えら

## 郷土を愛する心と誇り

### 藤崎小学校

令和5年に町内5小学校は統合し、新生遊佐小学校としてスタートします。地区の核となってきた小学校。それぞれ個性があり伝え残したいことを取材していきます。第3回目は、藤崎小学校にお話を伺いました。

れ、9年間の歴史を刻んできました。4年度は9名の新入生を迎え、全校103名で最後の1年をスタートさせています。



### ふじさきタイムでふるさと愛

本校では、学校経営の理念の一つに「ふるさと愛」を掲げ、生活科・総合的学習の時間「ふじさきタイム」で、藤崎学区



をフィールドとして様々な活動を展開しています。

6年生は、西通川をきれいで魚の多く住む川にしたいと自ら考え、1年を通じて清掃活動や住処作りに取り組みました。

5年生は、いなほ学園の皆様に協力をいただきながら米作り体験をする中で、米の消費が減少していることに気づ

き、遊佐のお米のおいしさを伝えるため、おにぎりにして地域で販売しました。

4年生は、砂丘地砂防林環境整備推進協議会の皆様の協力のもと、枝打ちや植林等、ふるさとを守るクロマツ林について学習を重ね、環境保全活動に取り組んできました。3年度は、これまでの活動が認められ、「やまがたカーボンニュートラル大使」の委嘱を受けました。

また、3年生は地域の方々へのアンケートをまとめ、地域よさを発信し、1・2年生は地域の方の協力を得てさつまいも作りを行いました。

このように、藤崎小学校の子どもたちは、自分たちが住んでいる土地の豊かな自然や温かい人々との出会い、存分に体と心を動かし、原体験を積み重ねています。さらに、自分の「ふるさと」を自分たちの力でよりよくするためにできることはないかと考え、郷土に対して主体的に関わってきました。「郷土を愛する心・誇り」を持つている子どもたちです。

### 子どもたちのことを第一に

小学校統合まで残すところ



1年となり、様々な調整に苦慮されていることでしょう。特に、保護者の思いや、地域の思いが調整に影響することもあるかと思えます。地域としては地元から学校が無くなってしまう寂しさや、今後の地域行事の在り方等心配していると思えます。保護者としては、1日でも早く子どもたちが新しい学校生活に慣れ、落ち着いた環境の中で学んでいくことを望んでいます。

調整の中で色々な思いが交錯するとは思いますが、未来を担う子ども達が「ゆざの子」としてのびのびと必要な教育を受け、楽しい学校生活を送ることを第一に考えていただけたらと思います。

## 議会を傍聴してみませんか 6月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。  
6月定例会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。  
ぜひ一度、傍聴してみませんか？

### 6月定例会の予定

- 6月7日(火) 本会議・一般質問
- 6月8日(水) 一般質問
- 6月9日(木) 常任委員会
- 6月10日(金) 補正予算審査特別委員会・本会議

※変更する場合がございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

### 表紙の写真

## 「健やかなれ」

5月5日

吹浦祭りの伝統的な行事「台花持ちの稚児行列」。

吹浦地区や吹浦に縁のある、数え7歳の子どもたちが参加できる。

吹浦町内の長い道のりを親子で歩き、地域の皆さんや親族から健康と成長の願いを込め、祝福を受ける。吹浦祭りを華やかに彩るこの行列も、コロナ禍で2



年お休みしているが今年は復活できそうだ。  
少子化で参加者が減少している。今年の参加締切りは終わったが、来年はぜひ参加してみては。

## 議会クイズ

112



令和4年2月1日155号の議会クイズには73名の方が応募があり、73名の方が正解でした。抽選の結果、次の10名の方が当選し、米うちゃんスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。

答え ①B ②A ③A

- 鳥海洋子(蕨岡)  
鳴瀬むつ子(吹浦)  
菅原八重子(遊佐)  
石倉正樹(稲川)  
後藤喜八(遊佐)  
太田映子(高瀬)  
藤山えい子(西遊佐)  
本間清子(遊佐)  
石垣恵子(稲川)  
石垣綱子(吹浦)

問題 ①藤崎小学校で活動している総合学習の時間の名前は

- A もぐもぐタイム  
B ふじさきタイム  
C ランチタイム

②豚熱の感染源になり増えている鳥獣は  
A イノシシ  
B サル  
C クマ

③中学生・高校生で組織されたボランティアサークルの名前は  
A いるか  
B くじら  
C ペんぎん

応募方法  
ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

正解者の中から10名様  
に米うちゃんスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。

☆ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

☆あて先/999-8301  
遊佐町遊佐字舞鶴202  
役場内 議会事務局  
締め切り5月25日  
発表は次号です。

## 編集室より

臂曲地区(吉出山) 岩石採取に関する最高裁判所の判決が出されました。完全解決はまだですが、一つの節目とはなりました。

忘れてはならないのは、ここに至るまで、町外からも多くの応援があった、ということ。生活クラブ生協の組合員の方々や、地下水脈の専門家の皆さんなど。

小欄では感謝を伝えきれませんが、これまでの歩みを風化させず、常に新しい情報に基づいて水循環の保全を進めることが、もつとも応援に込めることになるでしょう。

新緑の吉出山を眺めながら、そう思います。(齋藤 武)

### 発行人

議長 土門 治明

### 議会広報担任委員会

- 委員長 阿部 満吉  
副委員長 佐藤俊太郎  
委員 齋藤弥志夫  
委員 齋藤 武  
委員 那須 正幸  
委員 本間 知広